

## 連合自治会会長挨拶

### 第31期学園東町連合自治会長 奥浦小司

昨年の本紙上での挨拶で、「これからの1年コロナを超えて」と書きましたが、今尚日々、毎月、この1年、コロナに明けコロナに暮れているのが現状です。テレビでは、明日にでも3度目の緊急事態宣言が発出されようとしています。一刻も早いワクチンの確保と接種しか収束への道筋は見えないので、心からその実現を願っています。

1年を振り返れば皆様の連合自治会としても、小学生を中心とした早朝ラジオ体操は元気に実施出来ましたが、密になる行事は実施を回避、加えて実施においては出来る限り効率的にを第一義に考えて活動して参りました。その中であって第27回敬老会を各自治会(管理組合)の代表者様にご出席頂き「記念品贈呈式」の形で実施出来たのは幸いでした。

今後共、学園東町連合自治会としての「安全、安心、交流のあるまちづくり」という基本理念には些かも変わりはありません。只、ITの進展とともに自治会(管理組合)の活動方法も変わっていくでしょうし、事実既に変わって来ています。言えることは、如何に環境が変わっても最終的に人の交流のコアとなるものは、いつの時代も対面による交流、繋がりであると思います。それが希薄化している昨今だけに、学園東町連合自治会として皆様と共に前述の「安全、安心、交流のあるまちづくり」に向けて活動して参りますので、引続きご指導ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

